

# 10月16日は世界食料デー

世界食料デーとは、世界の一人ひとりが、 基本的人権である「すべての人に食料を」 のもと、世界に広がる栄養不良や飢餓、極 度の貧困を解決していくことを目的とし、 国連が制定した日です。

これを機に、食料問題の解決について調 べたり、周りの人たちと話し合ってみたり して、解決に向けて何ができるのかを考え てみましょう。





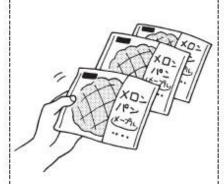
## たくさんの食品が捨てられている「食品ロス」

世界中で飢餓に苦しむ人々に向けた世界の食料支援量は、年間370万トン(2023) 年)です。一方、日本の食品ロスの量は、年間464万トン(2023年度)ですが、これ は食料支援量の約1.3倍になります。一人ひとりができるところから、食品ロス対 策を始めていくことが大切です。

### 身近なところから始める食品ロス対策



事前のチェックで、無駄な 買い物を防げます。



棚の手前にある、期限の近 いものを取ります。

### 家にある食材をチェック すぐ食べる時は手前から 賞味期限は過ぎても食べられる



すぐに食べられなくなるわけでは ないので、おとなと相談してから食 べましょう。

\*教職員、臨時喫食者(実習生、給食試食会等)の給食費変更のお知らせ\*

食材費高騰のため、10月以降の給食費が値上げになることが決まりました。(1食418円) 生徒の給食費の値上げ分につきましては、公費負担となりますので、金額に変更はありません。

# 10月 こんだてカレンダー

